

第2期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

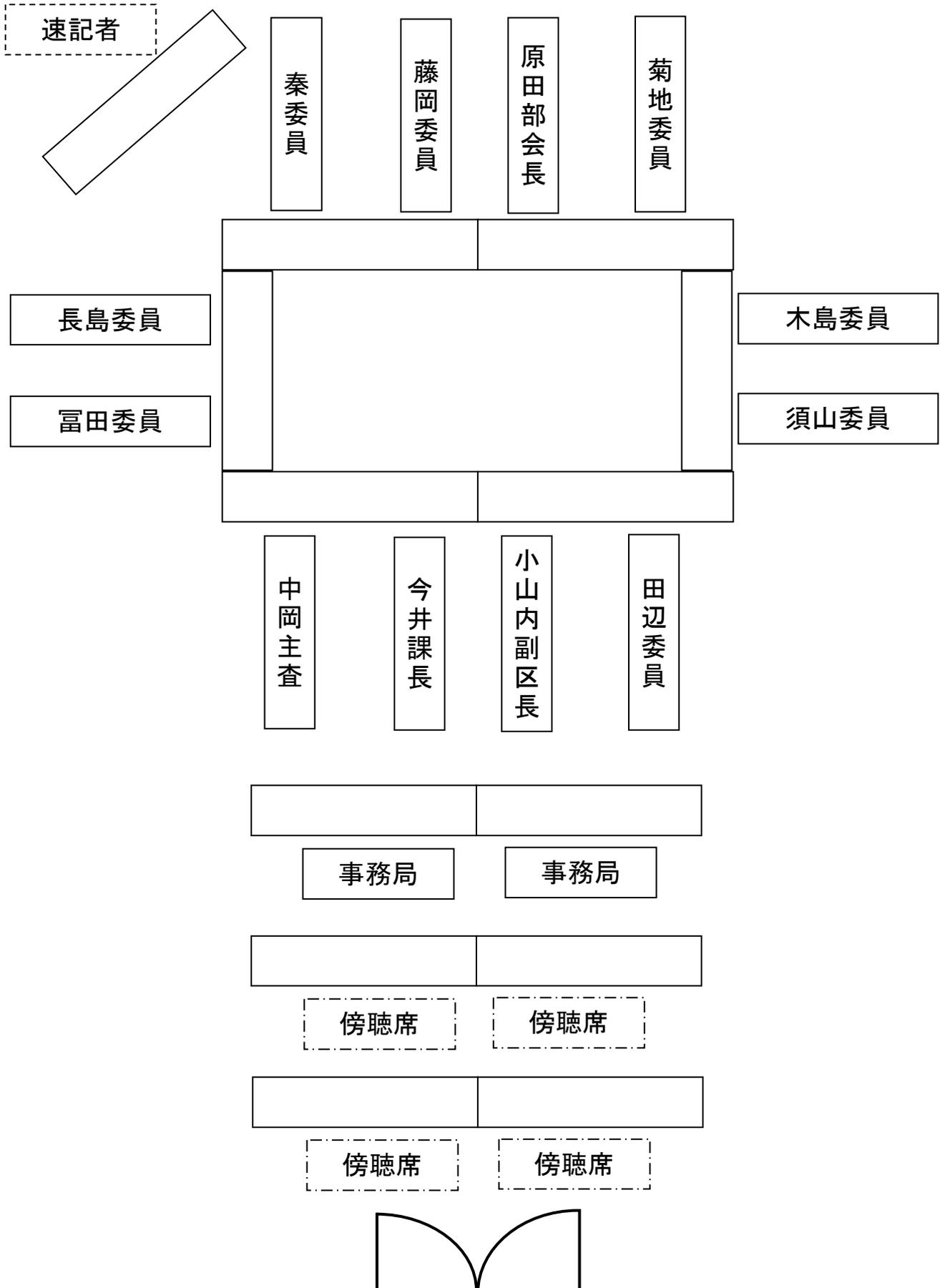
任期：平成20年7月1日から平成22年6月30日まで

50音順、敬称略

氏名	推薦団体・分野など		専門部会		
			幹事会	地域力・つながり部会	区民が取り組む環境エコ部会
あいはら あきら 藍原 晃	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○	
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○		
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネジメント 機関運営協議会（かわさきTMO）	産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○	
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	その他、各区の地域特性に応じた課題に 企業市民 関する分野	○		
きくち こうき 菊地 弘毅	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○
きじま ちえ 木島 千栄	公募				○
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○	
すやま よしこ 須山 令子	川崎区保護司会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野			○
だんづか まこと 弾塚 誠	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○		
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野			○
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人 青丘社）	その他、各区の地域特性に応じた課題に 多文化共生 関する分野		○	
はせがわ ゆきこ 長谷川 幸子	川崎区民生委員児童委員協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野			○
はた たくじ 秦 琢二	川崎区PTA協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野			○
はらだ あゆむ 原田 歩	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野			○
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	公募				○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募			○	
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募			○	
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○	

区民が取り組む環境エコ部会座席表

別紙2



※委員長、副委員長がオブザーバーとして出席する場合があります

川崎区区民会議 事務連絡一覧

1 会議公開

- ・この会議は公開で開催しています
 - ・開催することを事前に公表しています
 - ・後日(おおむね1カ月後)、会議録を公開します
-

2 傍聴の注意事項

- ・全体会議は20人、専門部会は10人まで傍聴者が入場する場合があります
 - ・傍聴者は遵守事項を守り、静穏に傍聴してください
-

3 写真撮影

- ・事務局が会議の記録として写真の撮影などを行います
 - ・撮影した写真は、広報物(市政だより、ホームページなど)や報告書などに使用する場合があります
-

4 会議時間

- ・会議時間は2時間程度を予定しています
 - ・次第に沿って、途中で休憩を入れずに進行します
-

5 会議の広報

- ・審議の結果や様子を市政だよりやホームページで広報することがあります
-

6 会議録の事前確認

- ・会議録は事務局が摘録を作成し、委員などに内容の確認を公開前にお願いします
- ・発言した趣旨と異なる箇所がありましたら、お知らせください

「地球環境とエコ」実行計画 課題解決に向けた取り組みの具体化について

1 環境問題啓発ポスター 優秀、最優秀作

選考方法	<ul style="list-style-type: none"> ・全30作品の中から優秀作品2点、最優秀作品1点を選考(30作品の内訳は各校10作品ずつ) ・投票で候補となる3作品を選出し、各委員がその3作品について意見交換して最優秀作品を選考する
選考手順	<ol style="list-style-type: none"> ①小学校ごとに投票→1つずつ候補作品を選出(合計3作品) ②候補作品に対する意見交換→各作品を評価 ③評価を参考に最優秀作品を決定(他の2作品を優秀作品とする)

2 各解決策の現状

解決策	現在の状況
緑のカーテンづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所、大師・田島支所窓口でゴーヤーの種を200セット配布 ・区役所が緑のカーテンの栽培記録やゴーヤー料理の情報交換をする「緑のカーテンづくり会員」に35人が登録 ・6月29日に会員の緑のカーテンの育成情報などを掲載した「緑のカーテンづくり通信」第1号を発行。今後は月1回発行予定
第1期の「まちを花で飾る活動」の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、川崎駅東口3商店街に200基と田島地区の商店街に60基のプランターを設置中
公共施設の緑化推進	<ul style="list-style-type: none"> ・区建設センターと健康福祉局衛生研究所にゴーヤーなどで緑のカーテンを設置 ・第3庁舎南側公開空地に鉄パイプなどで作った枠につる性植物を巻きつけた緑のトンネルを設置
環境意識向上ポスターの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・藤崎、東小田、東大島小学校がそれぞれ10枚ずつポスターを作成 ・ポスターは7月24日～8月6日の間、アゼリア地下街広報コーナー(市役所通り側)に掲示 ・最優秀作品を選考し、作品を印刷して区内各所に掲示予定
環境出前講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・受講団体を募集中
環境エコ期間(週間)の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・設定する期間(週間)を検討中 ・緑のトンネルを活用した環境イベントなど期間(週間)の取り組みを検討中
環境先進企業見学の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・川中島、藤崎、渡田、向小学校を対象に実施予定 ・見学先企業はJFEスチール東日本製鉄所、東京電力東扇島発電所などを予定

3 環境エコ期間(週間)の設定

設定期間	8月上旬(夏場の暑い時期に呼び掛ける方が効果的なため)	
取り組み	緑のトンネルを活用した環境イベントの実施	日時:8月5日(水) 正午～午後4時 場所:市役所第3庁舎 内容:パネル展示、小学生を対象にしたクイズ大会、地表面温度の比較など
	環境問題啓発ポスターの掲示	内容:環境問題啓発ポスターの最優秀作品に環境エコの取り組みの呼び掛けを記載して区内各所に掲示 期間:環境エコ期間(週間)と同一 場所:町内掲示板(約900カ所)
	打ち水大会の実施	内容:町内会、商店街などと区役所が協働で打ち水を実施する 時期:環境エコ期間(週間)と同一 場所:区内各所

環境啓発ポスター 優秀・最優秀作品選考方法

3校から選ばれた全30点の作品から、学校ごとに入賞作を1点ずつ選び、そのうち最優秀作品を1点選考し、残りを優秀作品とします。

選考にあたり作品につけられた1から30までの番号を選んで投票をしていただきます。

(作品番号「1から10」、「11から20」、「21から30」ごとに投票用紙の○の中に数字を入れ、コメントを書き添えた上で、投票をお願いします)

作品は、校名やクラス、作者名を伏せた上、あらかじめ会場の壁に掲示しております。

選考会の流れ

選考会開始からの経過時間(分)	内容
0-5	・選考方法の説明
5-15	・投票 各委員が、壁に掲示された作品の中から3点を選ぶ。 投票用紙は推薦群ごとに3枚あり、それぞれの投票用紙に番号と、簡単な選考理由を書いて投票箱に入れる。 (手許のダイジェスト版の最後のページは、必要に応じ、メモすることができます。) 委員10名×3票＝計30票
15-20	・開票 「1から10」、「11から20」、「21から30」ごとに1点ずつ、計3点を候補とする。
20-45	・決定 各委員が3点の作品を評価し、3点の中から1点を最優秀作品・残り2点を優秀作品とする。選考された作品は、専門部会として区長に推薦する。

課題解決の実効性を高めるための方策を検討する部会について

1 これまでの経緯

○第1回全体会議(6月2日開催)

- ・課題解決の実効性を高めるための方策を検討する部会(実効性を高める部会)の設置することを決定
- ・詳細は幹事会で検討して決めることを決定

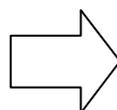
○第2回幹事会(7月1日開催)

- ・実効性を高める部会で検討する内容を決定
- ・部会員の構成を決定

2 検討する内容

<川崎区区民会議の課題>

- 1 的確な地域課題の選定について
- 2 委員の選任方法について
- 3 区民会議のPRについて
- 4 任期と予算化サイクルについて
- 5 その他



課題の解決策と今後の方向性などを検討

3 部会の構成

人数 : 7人

→ 活発な議論を期待して少人数で構成

構成 : 荒井副委員長、星川部会長、原田部会長と各部会から2人ずつ

→ 幹事会から選出した3人に加え、各部会からも2人ずつ部会員を選出

部会運営 : 会議の開催回数や日程、進め方などは部会で決定

→ 部会員の意見を集約

「地球環境とエコ」実行計画

参考1

課題	解決策	取組内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)					その他 (どこで、どのようになど)		
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月		4月以降	
地域緑化	・緑のカーテンづくり	・各家庭での緑化を推進するため、緑のカーテン用にゴーヤーなどのつる性植物の種や苗を区民に配布する	・町内会 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会、まちづくりクラブ、老人クラブ、PTAなど) ・学校 ・川崎区役所	・区民に家庭で育てられる植物の種や苗を配布する ・種のみき方や育成方法を記載したパンフレットを、種や苗と一緒に配布する		→					→	・川崎区役所の窓口に種とパンフレットを用意し、来庁者に持って帰ってもらう ・種や苗の配布は、区民団体を通じて市民活動交流フェスティバル(2月14日実施)でも行う ・種や苗の配布は、時季を考慮して5月までに行う ・種が採れた場合は、次年度も植えてもらえるように促す ・委員も植物を育て、その写真を撮影して広報に活用する	
	・第1期の「まちを花で飾る活動」の拡充	・第1期で実行した「まちを花で飾る活動」を拡充する	・海風の森をMAZUつくる会 ・商店街 ・川崎区役所	・区内で開催される大きなイベントに併せて「まちを花で飾る活動」を実施する ・現在、川崎駅東口の商店街で実施している「まちを花で飾る活動」の実施場所を広げる	○	→					→	・アメリカンフットボールU-19グローバルチャレンジボウル2009川崎大会(3月21日開催)のため、会場周辺を花で飾る ・期間は3月19日～23日まで ・場所は富士見通りから川崎球場に向かう歩道	
	・公共施設の緑化推進	・公共施設に壁面緑化、屋上緑化などの取組みを呼び掛ける	・区内の各公共施設 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会)	・公共施設に壁面緑化、屋上緑化などの取組みを呼び掛ける			→					→	・田島支所、建設センター、衛生研究所などの緑化をする ・ほかの公共施設にも取組みを呼び掛ける ・植物は区民団体(海風の森をMAZUつくる会など)の協力を得て管理する
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・環境意識向上ポスターの作成	・区民の環境意識の向上を目的として、環境エコを呼び掛けるポスターを作成し、区内の各所に配布、掲示する	・町内会 ・区民団体 ・学校 ・川崎区役所	・環境エコを呼び掛けるポスターを作成する ・作成したポスターを区内各所に掲示する		→					→	・ポスターは小学校(4校程度を予定)の児童に作成してもらう ・優秀な作品はアゼリア広報コーナーなどに掲示し、特に優秀な作品は印刷して町内会掲示板、地域の街路樹などに掲示して区民に環境エコを呼び掛ける	
	・環境出前講座の実施	・地域の団体を対象に、環境意識の向上を図り、日常生活の中でできる環境にやさしい取組みを紹介する環境出前講座を実施する	・町内会 ・区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など) ・川崎区役所	・地域の団体を対象に環境出前講座を実施する		→					→	・環境出前講座は区民団体(グリーンコンシューマーグループや川崎区地域女性連絡協議会など)と協働で行う ・講座は1日単位とし、複数の団体に参加を呼び掛ける ・講座のメニューは複数用意し、受講団体が選択できるようにする ・会場は川崎区役所の会議室を使用する	
	・環境エコ期間(週間)の設定	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコ活動を区民に呼び掛ける	・町内会 ・商店街 ・区民団体 ・川崎区役所	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコを区民に呼び掛ける			→					→	・7、8月の特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定する ・環境エコ期間(週間)を市政だより区版や区ホームページで広報し、区民に取組みを呼び掛ける ・環境エコ期間(週間)に打ち水大会や環境出前講座などを実施する ・川崎区役所の窓口で、我が家の環境エコ宣言用紙や家庭でできるエコの一覧などを配布する ・5年生を対象に、4校程度で実施する
	・環境先進企業見学の実施	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する	・区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など) ・企業 ・学校 ・川崎区役所	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する			→					→	・環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する ・環境出前講座の講師は区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など)が務める ・見学する企業はJFE、味の素、東京電力など ・見学する企業は小学校の時間の都合を考慮して1、2カ所にする

実行計画策定経過で出されたその他の意見

参考2

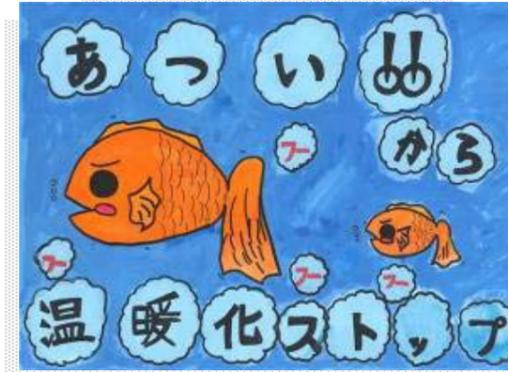
審議の過程で具体的にまとめられず時間を掛けて審議する必要がある取組みは、継続的に検討していくことにしました。

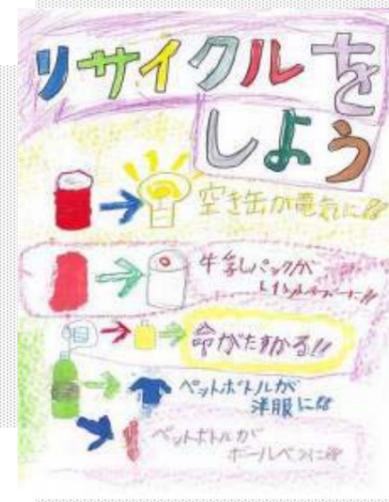
1 地域力・つながり部会

課 題	解 決 策	取 組 内 容
情報発信、情報共有化	・地域のミニギャラリー、集会所の充実	・地域のミニギャラリー、集会所への支援(優遇税制措置など)を強化し、地域の拠点にする
	・情報受発信センターの設置	・地域情報を集約する情報受発信センターを設置する
	・情報収集、発信の充実、強化	・地域自慢情報誌の発行や地域情報を掲示する場所の確保など情報収集、発信の取組みの受け皿となる団体の育成を目指す
人づくり、世代のつながり	・小、中学校の校庭や体育館を活用したスポーツを通じた交流の実施	・小、中学校の校庭や体育館を地域に開放して自由にスポーツなどを楽しめるようにする
	・地域の若手の集会の開催	・地域の若手を集めた集会を開催し、自由に討論してもらって交流を深めるとともに、地域活性化のアイデアを検討する
防災訓練	・地域と中学校の合同防災訓練	・地域と中学校が合同で防災訓練を実施する
外国人市民	・区民である外国人市民と日本人との情報交換の場づくり	・区民である外国人市民と日本人との文化交流イベントや各国の料理教室などを実施し、情報交換の場づくりをする
	・外国人市民弁論大会の開催	・外国人市民の弁論大会開催する。外国人市民に関心がある日本人にも参加を促し、交流を図る
	・ウェルカムセット(転入者向け案内資料のセット)各資料の外国語版作成	・ウェルカムセットとして配布している転入者向けの資料の外国語版を作成し、外国人登録手続きに訪れた外国人市民に配布する
自慢づくり	・地域の高齢者から地域の昔話を聞く	・地域の人が地域の高齢者から地域の昔話を聞く機会を設ける

2 区民が取り組む環境エコ部会

課 題	解 決 策	取 り 組 み 内 容
地域緑化	・ケナフを活用した緑化推進	・ケナフなどを植えて企業の敷地内の緑化を推進する ・区民の環境意識の向上を図るため、ケナフを使った紙づくり教室を開催する
	・地域による道路沿いの植栽の管理	・地域の団体が道路沿いの植栽を管理したり、花を植えたりする
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・地域環境リーダー育成講座への参加促進	・地域の環境エコ活動の中心になる人材を育成するため、区民に地域環境リーダー育成講座への参加を促す ・参加を促進するとともに、講座を修了した地域環境リーダーが自立的に環境エコの取組みを地域に広げる方法を検討する
区内の川、池、海などの水資源の環境保全	・水に親しむイベントの実施	・多摩川や海(東扇島東公園の砂浜)などに親しむイベントを実施する ・多摩川の魅力を伝え、水環境保全の大切さを周知するため、多摩川の清掃や多摩川の特徴を活かした遊びをする

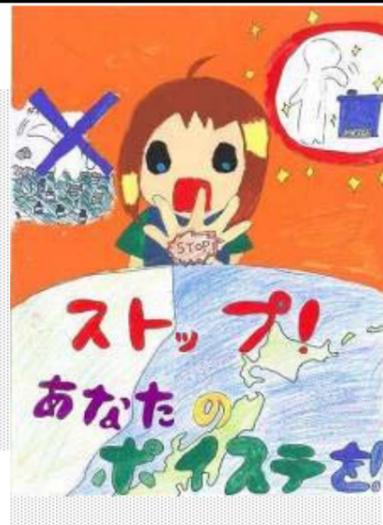




21



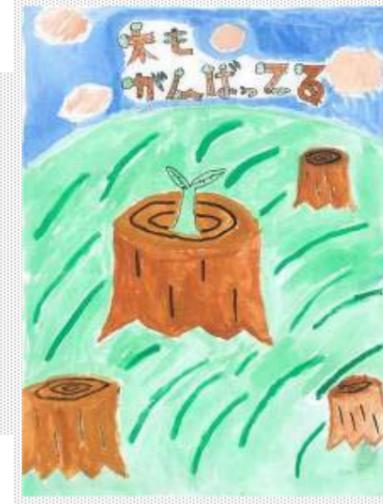
22



23



24



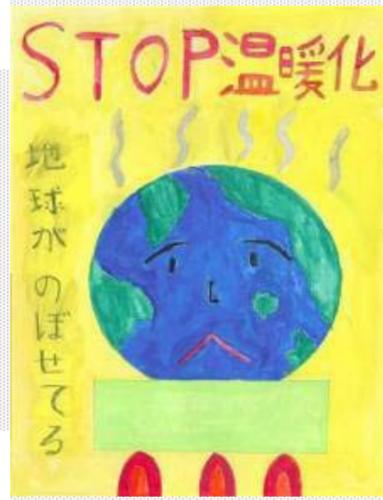
25



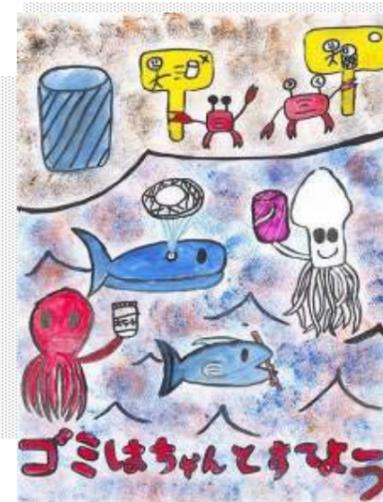
26



27



28



29



30

